

『つけない』『増やさない』『やっつける』

で

食中毒から家族を守る！

食中毒が多発する季節になりました。高温多湿の日本の夏は、細菌にとって絶好の環境で、細菌による食中毒は、暑い季節（7～9月）の3か月に最も多く起きています。一般家庭での発生が飲食店に次いで多く、家庭においても食品の取り扱いに注意が必要です。特に抵抗力が弱いお子さんや高齢者がおられるご家庭は要注意です。

《食中毒予防の基本三原則》

- ①細菌をつけない 清潔
②細菌を増やさない 迅速
③細菌を殺す 加熱

日頃から規則正しい生活習慣の中で適切な食事を摂り、基礎体力を強め、食中毒菌への免疫力を高めることも大切です。



子どものアレルギー教室

- 日程: 7月29日(火) 13時30分～16時, 9月9日(火) 13時30分～16時, 10月14日(火) 13時30分～16時
場所: 小児保健医療センター 1階研修室
対象: 食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、ぜんそくをもつ乳幼児の保護者
申込方法: 事前に電話またはFAXで各日定員は50人
参加費: 無料
滋賀県立小児保健医療センター 077(582)6200
健康推進課 077(582)6304



健康相談や乳幼児の健診などの日程は、「たがしま健康だより」が市のホームページをご覧ください！

連絡先

各種健診や食に関する相談、健康に関することなどお気軽にお電話ください。

- マキノ健康福祉センター (27)1128
今津保健センター (22)5101
安曇川保健センター (32)4413
朽木保健センター (38)3111
高島保健センター (36)8008
新旭保健センター(健康推進課) (25)8110

十びょうごころなび



フロアレンス・ナイチンゲールの生誕にちなみ制定された「看護の日」(看護週間:5月11日～17日)を記念して、当院では5月14日(水)に病院正面玄関を中心に「看護の日」のイベントを開催しました。今年度は、「あなたの心とわたしの心をつなぐ」をテーマに「癒し」「手づくり」をモットーとして企画しました。

心と身体の健康応援「看護の日」

から、「年に何度かこのような機会をつくってください」とのお声かけをいただきました。

アイリッシュハーブ演奏者みつゆきさんによるハーブ演奏会を午前・午後の2部にわたり開催しました。目を閉じてハーブの音色に耳を傾けると、高島の里山の情景が浮かび、琵琶湖のさざ波が聞こえてくるかのようでした。患者さま、家族の方々、私たち看護師も癒されました。入院患者さまで「10日以上ベッドの上で点滴を受け、入院後初めて車イスに乗っ



てハーブの音色を聴く事ができ、頑張ったよかったです。」と演奏会後に涙を流される方がおられました。今回、ビデオ上映会や体験コーナーも大盛況で「あっちもこっちも行きたいけど、あともう少しで診察やわあー」ビデオも見たいし、骨密度も測りたいなあ」など多くの意見をいただき、参加していただいた皆さまの意見を参考に、次回に役立てたいと思います。

高島病院の看護部は、患者さま、ご家族と同じ目線で、同じ「癒し」の



空間を持ち、やさしさ・温もりの看護を提供していきます。今月は、七タコンサートを予定しています。こちらにも、多数のご参加をお待ちしています。看護師長 山川章子

《七タコンサート》

日時: 7月7日(月) 15時～16時
場所: 高島病院1階外来

information

○歯科・歯科口腔外科 常勤医師の変更について

6月30日付退任 山下圭介 医師
7月 1日付着任 山本博充 医師

○外来電話予約制試行のお知らせ 初診も電話予約が必要です

現在、再診の患者さまは予約をいただいておりますが、初診や予約外の患者さまが入ることで、予約時間に大幅な遅れが生じています。この待ち時間を短縮するため、7月1日から外来完全電話予約制を試行しています。これにより、初診の患者さまも予約が必要になりますが、患者さまの利便性向上のため、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、救急の患者さまにつきましては、救急担当医が対応させていただきます。また、試行ののち、一定期間大きな支障がなければ、外来完全電話予約制に移行したいと考えておりますので、何卒ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

▼外来完全予約制の試行開始時期

7月1日(火)から

▼電話予約センター

☎(36)8077

受付時間: 8時30分～11時30分

※「予約時間は〇時〇分～」と案内しますが、30分ごとの枠内の時間を示しています。必ずしも診察がその時間から始まるということではありません。